

ATIS®

Association of Technical Information Services

技術情報サービス協会
設立35周年記念誌

35th Anniversary

設立35周年記念行事：2016年6月15日

ATISは1981年（昭和56年）に設立され、今年で35周年を迎えることになりました。先輩たちが築かれた業績を引き継ぎ、今後に伝えるために、過去5年間の活動を中心に記念誌に取りまとめましたので、ご活用頂ければと思います。

企業は、新規事業については、自らの強み、弱みを把握するため、まずは、その分野での他社の状況を調査することから始めます。ATISは情報・知財サービスの子会社と情報データサービスの提供会社とで構成されており、その役割は増々重要になってくるでしょう。今後も、これまで以上の進化と発展に向け、会員に役立つ情報や情報交換の場を提供していきたいと思ひます。

代表幹事 倉永 宏

URL : <http://www.atis.gr.jp/>

設立35年を迎えて

1. ATISの設立

ATISは、1981年、化学系企業8社で設立され、活動を開始しました。その後、化学系のみならず、鉄鋼、金属、電機、通信、機械系企業等幅広い業種からの参加を得て、2016年6月現在の会員は、各業界の大手製造会社を親会社とし、技術情報サービス及び研究支援を事業とする正会員28社、特許・科学技術情報データベースの提供を事業とする賛助会員11社、以前は正会員であった子会社を吸収した特別賛助会員5社の計44社となっています。

2. ATISの目的と活動

ATISは、各会員が行っている科学技術情報サービス活動、各種調査研究を通じて、わが国社会の情報化に貢献することを共通の目的とし、科学技術情報サービスに関する会員の知識・技術の向上に努め、あわせて同産業の振興をはかることを目的としています。

そのため、各会員は、定時総会、例会(年11回)、各種分科会活動を通じ、会員間の親睦を深めるとともに、有用情報収集、意見交換を行い、専門領域の研鑽に努めています。尚、活動年度は7月から翌年6月です。

3. ATISの発展と展開（最近の5年間を中心にして）

1) 会員の状況

会員資格を有する企業の発掘と積極的な勧誘により、新たな入会が7社ありましたが、親会社への吸収合併やサービス停止などによる退会もあり、2011年度期初に対し、正会員-7社、賛助会員-1社、特別賛助会員+4社(正会員からの移行)となりました。2011年度以降の会員状況等は表1(4頁)のとおりです。

(2016年6月末見込み)

2) 例会活動

例会は、代表幹事による例会報告、講演会、施設見学、会員会社のシンポジウム、商品プレゼンテーション、パネル討論などで構成され、8月を除く毎月開催しました。例会報告では、ATISの直近の活動や計画を紹介し、会員の理解を深めてきました。

(A) 講演会

知的財産のみならず社会経済情勢に関わる話題から会員に役立つと思われるテーマを選定し、特許庁や大学などより講師を招き、講演会を実施してきました。講演会の状況は表2(5頁)のとおりです。

(B) 施設見学

会員の親会社に協力をお願いし、持ち回りで工場などの施設見学を実施してきましたが、立地や見学受入人数などの制約より、一般公開施設の見学が増えてきています。施設見学の状況は表3(6頁)のとおりです。

(C) シンポジウム・プレゼンテーション

シンポジウムは、正会員・賛助会員が、持ち回りで各社の企業概要、経営課題などを紹介し、活発な質疑により各会員が相互に有益な情報を得る機会とするものです。プレゼンテーションは、賛助会員が各社の製品を紹介するもので、年2回実施してきました。

(D) パネル討論

新たな取り組みとして2011年度より年1回パネル討論を実施してきました。会員の関心の高いテーマについて、特許庁、外国特許事務所など外部の有識者にもパネラーとして登壇頂き、より広く深い議論を行いました。パネル討論の状況は表4(6頁)のとおりです。

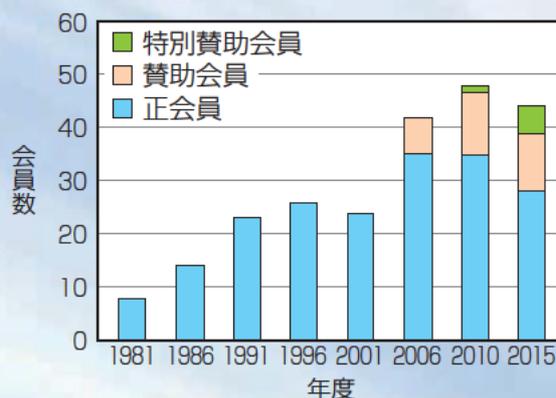


図1 ATIS会員数推移

3) 分科会活動

分科会は会員からの発案テーマより発足するもので、分科会活動を通じ、経営や業務遂行上の課題についてより専門的、実質的に議論してきました。分科会の状況は表5（7頁）のとおりです。

2012年、会員の若手社員の活動の場として「若手による意見交換分科会」と、新興国での事業の活発化に伴う新興国の調査の必要性の高まりより「新興国の知財調査分科会」の2つの分科会が新たに発足しました。「新興国の知財調査分科会」の活動として、2014年5月、マレーシアとシンガポールに13名の視察団を派遣しました。JETROバンコク知的財産部長大熊様、JSTシンガポール所長小林様のご仲介により、両国知的財産庁、マレーシア知財高裁、シンガポール国際仲裁センター、シンガポール技術移転機関、両国特許事務所の視察を行いました。海外視察報告会は2014年7月の例会にて行われ、報告書はホームページ会員専用サイトに掲載されています。



若手による意見交換分科会



新興国の知財調査分科会

4) 幹事会

幹事会は年5回開催され、例会活動などATISの企画・運営について検討しています。また、功労者表彰の選定を行っており、表彰実績は表6（7頁）のとおりです。尚、2014年度より賛助会員からもオブザーバーとして幹事会に参加しています。

5) ホームページ改善

会員へのタイムリーな情報発信、容易なアクセス、更新確認の見える化など会員サービスの向上を目指し、サーバー容量を拡大し、ホームページの改善を行いました。また、一般向けサイトでは、例会活動情報やATISとしてのパブリックコメントなどを公開しています。ホームページへの月間アクセス件数は約2,000件で、多い月は3,400件となっています。

6) 対外的な活動

経済産業省へのパブリックコメントの提出、IPCC特許検索競技大会の後援、ASEAN知財課題整理会議（JETRO）への派遣、JAPIO表彰選考委員会への委員派遣・表彰候補者推薦、INPIT主催研修の会員への紹介など、引き続き外部関係機関との連携を深め、ATIS活動への理解と存在感をアピールしてきました。

表1 入会・退会企業の状況など5年間の歩み(年度:7月~翌年6月)

項目	会社名等	年度	2011	2012	2013	2014	2015
主な役員	代表幹事		大友 朗紀	大友 朗紀	大友 朗紀	倉永 宏	倉永 宏
	副代表幹事		神谷 正司	阿部 一正	阿部 一正	阿部 一正	中村 三知男
			阿部 一正	宮内 理夫	津田 義明	津田 義明	松村 雅彦
	会計監事		—	—	倉永 宏	中村 三知男	—
	総務幹事		中島 博行	岩田 孝	清水 靖弘	清水 靖弘	清水 靖弘
顧問		丸山 雅夫	丸山 雅夫	丸山 雅夫	丸山 雅夫	丸山 雅夫	
			田端 泰広	田端 泰広	田端 泰広	大友 朗紀	大友 朗紀
正会員	1	(株)三菱化学テクノリサーチ	→	→	→	→	→
	2	(株)東レリサーチセンター	→	6月退会			
	3	(株)旭リサーチセンター	→	→	6月退会		
	4	(株)カネカテクノリサーチ	→	→	→	→	→
	5	(株)住化技術情報センター	→	→	→	→	→
	6	(株)帝人知的財産センター	→	9月退会			
	7	JFEテクノリサーチ(株)	→	→	→	→	→
	8	神鋼リサーチ(株)	→	→	→	→	→
	9	JXリサーチ(株)(旧JX日鉱日石リサーチ(株))	→	→	→	→	社名変更
	10	エムアールシーテクノリサーチ(株)	9月退会				
	11	日鉄住金総研(株)(旧(株)日鉄技術情報センター)	→	社名変更	→	→	→
	12	住金コスモプランズ(株)	6月退会				
	13	東芝IPRソリューション(株)(旧東芝テクノセンター(株))	→	→	→	→	社名変更
	14	トヨタテクニカルディベロップメント(株)	→	→	→	→	→
	15	MGCテクノサービス(株)	3月退会				
	16	(株)AGC総研	→	→	6月退会		
	17	古河テクノリサーチ(株)	→	→	→	→	→
	18	富士通テクノリサーチ(株)	→	→	→	→	→
	19	(株)エムテック	→	→	→	→	→
	20	ソニー知的財産ソリューション(株)	→	→	→	→	→
	21	コニカミノルタテクノサーチ(株)	→	→	→	→	→
	22	リコーテクノリサーチ(株)	→	→	→	→	→
	23	キヤノン技術情報サービス(株)	→	→	→	→	→
	24	住友電工知財テクノセンター(株)	→	→	→	→	→
	25	(株)日立技術情報サービス	→	→	→	→	→
	26	(株)アイピックス	→	→	→	→	→
	27	(株)日本電気特許技術情報センター	→	→	→	→	→
	28	(株)リョーイン	→	→	→	6月退会	
	29	住友化学知的財産センター(株)	→	→	3月退会		
	30	オリンパス知的財産サービス(株)	→	→	→	3月退会	
	31	(株)サンスタッフ	→	→	→	→	→
	32	(株)IHIテクノソリューションズ	3月退会				
	33	(株)トッパン	→	→	→	→	→
	34	(株)アイピーイー	→	→	→	→	→
	35	富士フィルム知財情報リサーチ(株)	→	→	→	→	→
	36	NTTアドバンステクノロジー(株)	4月入会	→	→	→	→
	37	(株)日産テクノ			3月入会	→	2月退会
	38	セキスイドキュメントサービス(株)				7月入会	→
	39	ドコモテクノロジ(株)				5月入会	→
	40	パナソニックIPマネジメント(株)					12月入会
賛助会員	1	日本パテントデータサービス(株)	→	→	→	→	→
	2	中央光学出版(株)	→	→	→	→	→
	3	(株)発明通信社	→	→	→	→	→
	4	日本発明資料(株)	→	→	→	3月退会	
	5	(株)レイテック	→	→	→	→	→
	6	(株)パトリス	→	→	1月退会		
	7	(独)科学技術振興機構	→	→	→	→	→
	8	トムソン・ロイター・プロフェッショナル(株)	→	→	→	→	→
	9	(株)RWSグループ	→	→	→	→	→
	10	(財)日本特許情報機構	→	→	→	→	→
	11	(株)WIPS	→	→	→	→	→
	12	レクシスネクシス・ジャパン(株)	→	→	→	6月退会	
	13	(株)ジー・サーチ		3月入会	→	→	→
	14	パナソニックソリューションテクノロジー(株)				6月入会	→
特別賛助会員	1	富士電機(株)(旧富士テクノサーベイ(株))	→	→	→	→	→
	2	三菱レイヨン(株)(旧エムアールシーテクノリサーチ(株))	10月入会	→	→	→	→
	3	(株)IHI(旧(株)IHIテクノソリューションズ)	4月入会	→	→	→	→
	4	三菱ガス化学(株)(旧MGCテクノサービス(株))	4月入会	→	→	→	→
	5	帝人(株)(旧(株)帝人知的財産センター)		10月入会	6月退会		
	6	住友化学(株)(旧住友化学知的財産センター(株))			4月入会	6月退会	
	7	オリンパス(株)(旧オリンパス知的財産サービス(株))				5月入会	→
年度末の正会員数/賛助会員数/特別賛助会員数			32/12/4	30/13/5	29/12/5	28/11/5	28/11/5

表2 講演会・プレゼンテーションの開催実績 (2011年9月～2016年6月)

開催日	テーマ	講師
2011/09/14	事業競争力と国際標準化・知財マネジメント	東京大学 特任教授 小川紘一氏
2011/11/16	H23年米国特許法改正のポイントと解説	米国弁護士 今泉俊克氏
2011/11/16	イノベーションのための特許情報の活用	(株)戦略データベース研究所 代表取締役社長 鶴見隆氏
2011/11/16	「俯瞰解析ツールXLUSを用いた戦略策定手法」の紹介	(株)創知 代表取締役CEO兼CFO 中村達生氏
2012/02/15	ドラッカーが体系化したマネジメントとは	(有)ポナヴィータコーポレーション 代表取締役社長 國貞克則氏
2012/03/21	企業のグローバル戦略支援施策とその狙い	特許庁企画調査課長 後谷陽一氏
2012/03/21	「はやぶさ」が挑んだ世界初の往復宇宙飛行その7年間の歩み	JAXA宇宙科学研究所 教授 川口淳一郎氏
2012/05/16	IPCCにおける調査人材の育成と特許検索競技大会が目指すもの	IPCC 主席研究員 渋谷善弘氏
2012/05/16	身近な人に認知症が始まったら	全国高齢者ケア協会監事 五島シズ氏
2012/09/21	混迷のユーロ圏とグローバル経済の行方	同志社大学大学院 教授 浜矩子氏
2012/09/21	外国出願、特に中国出願での誤訳対策について	日本アイアール(株) 代表取締役社長 矢間達朗氏
2012/11/12	パテントロールの戦略と事業競争力と日本企業へのアドバイス	DLA Piper 外国法事務弁護士 ヘンリー幸田氏
2012/11/12	2013年の世界経済を考える	日鉄住金総研(株)チーフエコノミスト 北井義久氏
2013/02/20	企業のグローバル戦略支援施策とその狙い ～情報の取り込みとまとめ審査を中心に～	特許庁上席審査長 後谷陽一氏
2013/03/13	CS向上を科学するサービスサイエンス～顧客はサービスを買っている	ワクコンサルティング(株)常務執行役員 松井拓己氏
2013/03/13	日本知的財産協会情報検索委員会の活動報告	昭和電工(株)マネージャー 田辺千夏氏
2013/03/13	経営に資する情報提供のための解析手法の検討と提言	日本電気(株) 主任 森岡由紀子氏
2013/05/15	事業競争力と知財:事業戦略と知財戦略の連動性	学習院大学 教授 米山茂美氏
2013/06/19	特許検索競技大会について	IPCC 主席研究員 渋谷善弘氏
2013/09/18	超高齢化社会に向けた学際科学「ジェロントロジー」	東京大学大学院 教授 鎌田実氏
2013/09/18	PAT-LIST研究会の特許解析を通じて学んだこと	はやぶさ国際特許事務所 顧問 桐山勉氏
2013/10/16	欧州統一特許Unitary Patent -今のEP特許との違いとは	RWS Group CEO 英国弁護士 Reinhard Ottway氏
2013/11/20	けんかの作法(ライセンス交渉)	日本知的財産協会 専務理事 久慈直登氏
2013/11/20	石ころをダイヤに変える「キュレーション」の力	ジャーナリスト 勝見明氏
2014/02/19	知財を巡る最近の動向	特許庁審判課長 後谷陽一氏
2014/03/19	桐山流哲学による特許解析レベルアップ	はやぶさ国際特許事務所 顧問 桐山勉氏
2014/03/19	知財担当者が知っておくべきインド特許を巡る現状とその対策	インド弁理士 Bapat Vinit 氏
2014/5/21	共感覚の不思議～感性工学:音楽や文字にも色が見える	関西学院大学 教授 長田典子氏
2014/07/16	新興国の知財調査分科会「海外視察報告」	新興国の知財調査分科会
2014/09/17	知財をめぐる日本企業の課題 ～海外グローバル企業が展開する知財戦略を通して見る日本企業の課題とは～	酒井国際特許事務所所長 金沢工大客員教授 酒井宏明氏
2014/09/17	「つながる」が実現するスマートな交通システム	大阪産業大学 教授 熊澤宏之氏
2014/11/19	アセアンの最新知財状況	特許庁上席審査官(前JETRO/バンコク事務所知的財産部長)大熊靖夫氏
2014/11/19	会計士から見た子会社内部監査	公認会計士 品川陽子氏
2015/02/18	ビールの科学～麦とホップが生み出すおいしさの秘密	サッポロホールディングス(株) 取締役 渡淳二氏
2015/03/18	特許庁行政の最近の動向～情報とシステムから	特許庁審判課長 後谷陽一氏
2015/03/18	赤外線イメージセンサとその応用	立命館大学 教授 木股雅章氏
2015/05/20	「生きる意味」の不況を超えて～真に活力ある日本社会創造のために	東京工業大学 教授 上田紀行氏
2015/09/16	メタゲノミクスと未来社会	東京工業大学 教授 黒川頌氏
2015/09/16	産学連携～東京大学の知財関連活動を踏まえて	東京大学産学連携本部知的財産部長 小蒲哲夫氏
2015/11/18	ASEANの最新知財状況	特許庁上席審査官 大熊靖夫氏
2015/11/18	日本の魅力の海外発信 ～クールジャパン機構の投資戦略～	クールジャパン機構 専務執行役員 小糸正樹氏
2016/02/17	ゴルフ 飛びの科学	ダンロップスポーツ(株)顧問 野尻恭氏
2016/03/16	特許行政の最近の動向～知財を巡る状況と主要施策	特許庁審査第四部長 後谷陽一氏
2016/03/16	特許行政の最近の動向 ～特許庁システムと情報提供サービスについて～	特許庁総務部情報技術調査官 中村敬子氏
2016/03/16	地方大学 生き残りの知財戦略 一鹿児島大学の知財活動一	鹿児島大学知的財産部門長 高橋省吾氏
2016/05/18	中国経済ハードランディング後の世界経済	日鉄住金総研(株)チーフエコノミスト 北井義久氏

表3 施設見学実績 (2011年9月～2016年6月)

開催日	見学施設
2011/10/19	NECコンピュータテクノ (株) 甲府事業所
2012/01/18	富士フィルム (株) 神奈川工場小田原サイト
2012/04/18	日産自動車 (株) 追浜工場
2012/10/17	新日鐵住金 (株) 君津製鉄所
2013/01/16	NTT技術史料館
2013/04/17	浜松ホトニクス (株) 中央研究所
2013/10/16	先端技術館@TEPIA
2014/01/15	(独) 海洋研究開発機構

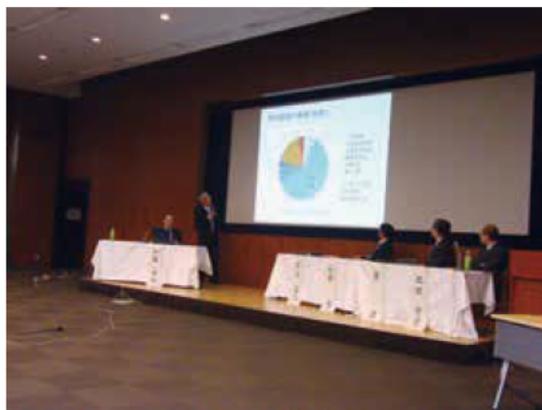
開催日	見学施設
2014/05/21	キヤノンギャラリー
2014/10/15	東京税関「情報ひろば」
2015/01/21	トヨタ産業技術記念館
2015/04/15	ANA機体メンテナンスセンター
2015/10/21	東芝未来科学館
2016/01/20	リニア・鉄道館
2016/04/20	印刷博物館

表4 パネル討論実績 (2011年9月～2016年6月)

開催日	テーマ	コーディネータ・パネラー (敬称略)
2012/5/16	調査要員の人材育成	東芝テクノセンター(株)加藤泰助、キヤノン技術情報サービス(株)石井哲、(株)アイピックス原潔、(株)エムテック池田守宏、IPCC 渋谷善弘
2013/5/15	特許調査能力を如何にして身に付けるか?	(株)IHI 金澤祐孝、(株)ネットス田中志帆里、アズテック(株)三栖茉奈美、トヨタテクニカルディベロップメント(株)永井正人、伊藤史
2014/5/21	中国特許を巡る翻訳の課題と対応	ATIS 田端泰広、(株)アイピックス神谷庄司、金順姫、トヨタテクニカルディベロップメント(株)森修俊、北京銀龍知識産権代理(有)雙田飛鳥
2015/5/20	中国特許文献を使用した特許調査の課題とその対応の検討	東芝テクノセンター(株)津田義明、特許庁特許情報室櫻井健太、富士通テクノリサーチ(株)中村三知男、レイテック(株)出口隆信、北京三友知識産権代理(有)呉学鋒
2016/5/18	ATIS会員企業におけるテレワーク(在宅勤務)の現状と課題 ～ 実態と課題ならびに先行事例から将来を展望する ～	(株)サンスタッフ梅原隆、日本テレワーク協会今泉千明、トヨタテクニカルディベロップメント(株)八反田信、(株)日立技術情報サービス水村武司



先端技術館@TEPIA見学



パネル討論会

表5 最近の分科会活動の紹介

調査分科会

2015年度18社18名参加（2011年度以降のべ81社81名参加）

目的：各社の特許調査実施状況・施策・課題を紹介し、情報交換・意見交換する。親睦を通じ人脈形成する。

主な活動：各社調査事業概要紹介、テーマ集中討議（調査手法、品質管理、教育等）、特許庁との意見交換会（品質管理等）

知財分社経営分科会

2015年度19社19名参加（2011年度以降のべ79社80名参加）

目的：知財分社特有の課題についての意見交換を通じ、その解決策に関する情報を共有し、各社の経営に資する。

主な活動：分社経営課題の共有、将来の分社のあり方、将来を見据えた事業展開、在宅勤務等について討議

コーポレートサポート分科会

2015年度12社12名参加（2011年度以降のべ44社44名参加）

目的：人事制度・処遇体系・人事育成等のスタッフ業務全般について情報交換および各社共通の課題の解決策の検討を図る。

主な活動：人事制度、スタッフ業務、監督官庁の各種施策や法改正に関わる討議、テーマ関連の見学会、講演会の開催

特許情報研究分科会

2015年度11社12名参加（2011年度以降のべ57社65名参加）

目的：世界各国の特許情報そのものや、特許情報を取り囲む環境などを研究し、参加者間における知識の向上や業務改善への取り組みを強化する。

主な活動：各国特許の最新事情・情報研究（エキスパート講演等）、各国特許庁無料データベース研究、特許分類などの研究

新興国の知財調査分科会

2015年度7社8名参加（2012年度開始、以降のべ32社36名参加）

目的：新興国の知財制度およびその実態を把握し、特許クリアランス調査における課題と対応について検討を行い、実務に反映させる。

主な活動：新興国の知財情報収集、特許クリアランス調査の課題と対応について討議、現地視察（ベトナム、インドネシア等）

若手による意見交換分科会

2015年度9社10名参加（2012年度開始、以降のべ30社35名参加）

目的：意見交換、課題解決策の検討を通じ、各社若手社員のキャリアパス構築、モチベーションアップを図り、各社の活性化に貢献する。

主な活動：各人の業務内容、業務上の課題、悩みの紹介、課題解決策について議論、分社経営分科会との意見交換会

課題解決分科会

2011年度（10社10名参加）をもって終了

目的：各社の抱える経営難題の解決に向けて、検討・議論する。

主な活動：リスクマネジメント、人材育成、人生100年社会の実現、日本&世界の未来についての討議

表6 表彰実績（2011年9月～2016年6月）

（敬称略）

年 度	功 労 者 表 彰	感 謝 表 彰
2011	三原秀子、松田行雄、神谷正司、JX日鉱日石リサーチ（株）、 （株）日立技術情報サービス、金沢工業大学大学院	中島博行、加藤泰助
2012	—	—
2013	キヤノン技術情報サービス（株）、（株）住友化学情報サービス	宮崎仁孝
2014	田端泰広	鈴木元昭、津田義明
2015	阿部一正	渋谷和明

ATIS活動の事例紹介



特許庁講演会



ANA機体メンテナンスセンタ見学



講演会



マレーシア・シンガポール視察



例会

入会のお誘い(入会資格)

■正会員

下記の全ての条件を満たすこと。

- ① 科学技術情報サービスを業としている法人
- ② 前記①項の法人の親会社が、一部上場もしくはそれに準ずる製造会社であること
- ③ 会員2社以上の推薦があること
- ④ 総会の承認を得ること
- ⑤ 会費年15万円を納入すること
- ⑥ 本会の目的に賛同すること

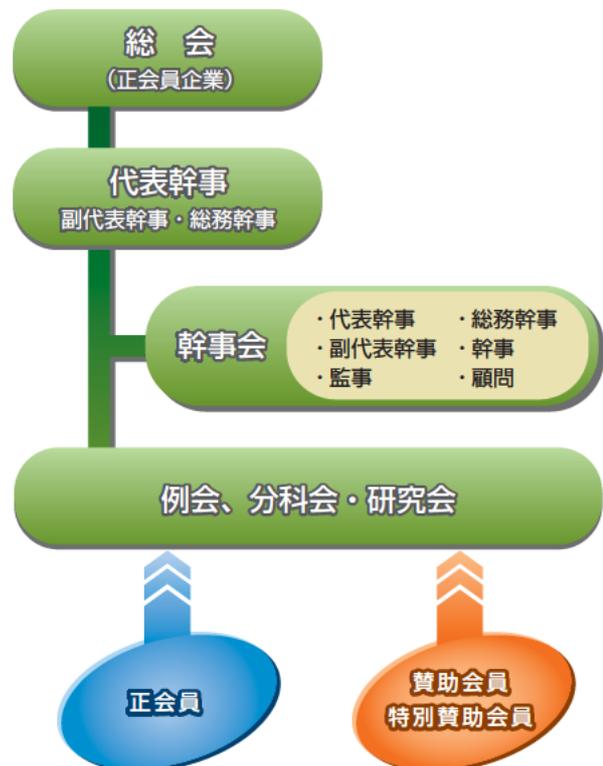
■賛助会員

上記②項の条件が満たされない場合、特許・科学技術データベースを提供(単なる販売は除く)していること。

■特別賛助会員

従前正会員の資格を有しており、会社事情で本社等に統合され、かつ実質的にそれ以前と同様の事業を継続していること。

組織図



問い合わせ先

<http://www.atis.gr.jp/>